



JAかづの きゅうり生産部会(露地)

平成24年栽培方針

生産地	秋田県鹿角市、鹿角郡小坂町
栽培方法	慣行栽培
品種	Vサマー、北輝皇113、豊美

【露地きゅうり栽培暦】							収穫
4月	5月		6月	7月	8月	9月	10月
	○	△	◎	●			●
	播種 移植		定植				

生産計画			
作業内容			
作業名	時期	時期	
播種	3月上旬	7月上旬	
基肥	3月下旬	7月下旬	
移植	3月中旬	7月中旬	
耕起	3月下旬	7月下旬	
定植	4月上旬	8月上旬	
追肥	5月下旬～	9月上旬～	
収穫開始	5月中旬	9月上旬	
収穫終了	7月中旬	11月中旬	

作型別栽培計画

作型		露地			
記号		□ 育苗	○ 播種	△ 定植	∩ トンネル
		●—● 収穫期間			
月	上・中・下旬	記号	作業内容	農薬番号 農産仕様書(No.5)から選択	肥料番号 農産仕様書(No.6)から選択
1月	上旬 中旬 下旬				
2月	上旬 中旬 下旬				
3月	上旬 中旬 下旬				
4月	上旬 中旬 下旬	○	播種		1、2
5月	上旬 中旬 下旬	▼			3~11
6月	上旬 中旬 下旬	△	定植		12~28
7月	上旬 中旬 下旬	▼			
8月	上旬 中旬 下旬	●	収穫	1~64を選択して最大15回使用	
9月	上旬 中旬 下旬	▼			
10月	上旬 中旬 下旬	●			
11月	上旬 中旬 下旬				
12月	上旬 中旬 下旬				
月	上旬 中旬 下旬				
月	上旬 中旬 下旬				
月	上旬 中旬 下旬				
月	上旬 中旬 下旬				

使用農薬リスト

農薬 No.	農薬商品名	化学成分名	化学合成 農薬成分	使用目的 (殺虫・殺菌・除草など)
1	モスピラン粒剤	アセタミプリド	1	アブラムシ類
2	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ	1	炭疽病、疫病、黒星病
3	トップジンM水和剤	チオファネートメチル	1	ウドンコ病、菌核病
4	アディオン乳剤	ベルメリン	1	オンシツコナジラミ類
5	カンタスドライフロアブル	ボスカリド	1	菌核病、灰色カビ病
6	モスピラン水溶剤	アセタミプリド	1	オンシツコナジラミ類
7	カスミンボルドー	カスガマイシン塩酸塩、銅	1	斑点細菌病、うどんこ病
8	ダコニール1000	TPN40	1	苗立枯病
9	アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン	1	菌核病、灰色カビ病
10	Zボルドー	塩基性硫酸銅	0	べと病
11	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	1	うどんこ病
12	バイレトン水和剤5	トリアジメホン	1	うどんこ病
13	ハチハチ乳剤	トルフェンピラド	1	うどんこ病・アブラムシ類
14	フルピカフロアブル	メパニピリム	1	うどんこ病、灰色カビ病
15	ペドー水和剤	イミノクタジン酢酸塩、銅	1	うどんこ病、べと病
16	ベルコート水和剤	イミノクタジナルベシル酸塩	1	うどんこ病、褐斑病
17	ポリオキシンAL水和剤	ポリオキシン	1	うどんこ病
18	ラリー水和剤	マイクロブタニル	1	うどんこ病
19	ルビゲン水和剤	フェナリモル	1	うどんこ病
20	アリエッティ水和剤	ホセチル	1	べと病
21	オーソサイド水和剤80	キャプタン	1	べと病、褐斑病
22	キノドー水和剤40	有機銅	0	べと病
23	ビスダイセン水和剤	ポリカーバメート	1	べと病
24	フェスティバルC水和剤	ジメトモルフ、銅	1	べと病
25	ランマンフロアブル	シアゾファミド	1	べと病
26	リドミルMZ水和剤	マンゼブ、メタラキシル	2	べと病
27	ゲッター水和剤	ジエトフェンカルブ、チオファネートメチル	2	褐斑病
28	スミブレンド水和剤	ジエトフェンカルブ、プロシミドン	2	褐斑病
29	セイビアーフロアブル20	フルジオキソニル	1	褐斑病、灰色カビ病
30	ベンレート水和剤	ベノミル	1	炭疽病
31	フrintフロアブル25	トリフロキシストロビン	1	うどんこ病
32	バイコラル水和剤	ビテルタノール	1	うどんこ病
33	ゼンターリ顆粒水和剤	パチルスチューリンゲンシス菌	0	ウリノメイガ
34	コテツフロアブル	クロルフエナピル	1	ウリノメイガ、ハダニ類
35	プロポーズ顆粒水和剤	ベンチアバリカルブイソプロピル、TPN	2	褐斑病
36	オキシラン水和剤	キャプタン・有機銅	1	べと病・炭疽病・斑点細菌病
37	エコショット水和剤	パチルスズブチリス	0	灰色カビ病
38	バチスター水和剤	パチルスズブチリス	0	灰色カビ病
39	ジャックポット顆粒水和剤	パチルスチューリンゲンシス菌	0	コナガ・アオムシ
40	ストロビーフロアブル	クレソキシムメチル	1	うどんこ病・べと病・褐斑病・炭疽病
41	スコア顆粒水和剤	ジフェノコナゾール	1	うどんこ病
42	フェニックス顆粒水和剤	フルベンジアミド	1	ウリノメイガ
43	デランK水和剤	ジチアノン・銅	1	べと病・うどんこ病・炭疽病・黒星病・斑点細菌病
44	ヨネポン乳剤	ノニルフェノールスルホン酸銅	0	べと病・うどんこ病・斑点細菌病
45	コロマイト乳剤	ミルベメクチン	0	ハダニ類
46	ダニサラバフロアブル	シフルメトフェン	1	ハダニ類
47	ダントツ水溶剤	クロチアニジン	1	アブラムシ類
48	ディプテレックス乳剤	DEP	1	アブラムシ類
49	トレボン乳剤	エトフェンプロックス	1	アブラムシ類
50	トレボンEW	エトフェンプロックス	1	アブラムシ類
51	ネマトリンエース粒剤	ホスチアゼート	1	ネコブセンチュウ
52	ピラニカEW	テブフェンピラド	1	ハダニ・アブラムシ類
53	マラソン乳剤	マラソン	1	ハダニ・アブラムシ類
54	カネマイトフロアブル	アセキノシル	1	ハダニ類
55	ネマモール粒剤30	DCIP	1	ネコブセンチュウ
56	アプローチBI		0	展着剤
57	まくぴか		0	展着剤
58	ハイテンパワー		0	展着剤
59	ニーズ		0	展着剤
60	ダイコート		0	展着剤
61	オリゼメート粒剤	プロベナゾール	1	斑点細菌病
62	アドマイヤー水和剤	イミダクロプリド	1	アブラムシ類

63	スカウトフロアブル	トラロメトリン	1	アブラムシ類
64	ベトファイター	シモキサニル ベンチアバリカルフィンプロピル	2	ベト病

使用肥料リスト

肥料 No.	施肥内容	商品名	成分名	化学窒素 含有量(%)	使用量 (kg/10a)	化学窒素使用量 (kg/10a)
1	元肥	堆肥		0%	5000	0
2	元肥	てんろ石灰	石灰・苦土・けい酸	0%	20	0
3	元肥	自然貝	貝化石	0%	100	0
4	元肥	天然硫 マグ24	硫酸マグネシウム	0%	40	0
5	元肥	あさひポーラス	N16:P7:K12	100%	20	3.2
6	元肥	グリーングロス	N3.5:P5:K2	0%	100	0
7	元肥	アミノ酵肥	N6:P4:K1	0%	60	0
8	元肥	畑のカルシウム	硫酸カルシウム	0%	60	0
9	元肥	ミネパワーS	植物性肥料	0%	40	0
10	元肥・追肥	県北きゅうり専用	N12:P5:K7	100%	40	4.8
11	元肥・追肥	収穫王	N3:P9:K3	0%	150	0
12	追肥	硝燐加安S444	N14:P14:K14	100%	60	8.4
13	追肥	新アミノ酵肥	N6:P4:K1	0%	60	0
14	追肥	自然貝	貝化石	0%	60	0
15	追肥	グリーングロス	N3.5:P5:K2	0%	45	0
16	追肥	マイコラゲン液肥	N5.3:P3:K1	49%	5	0.22
17	追肥	NアップA液肥	N10:P5:K5	87%	20	1.74
18	追肥	トミー液肥(ブラック)	N10:P4:K6	100%	80	8
19	生物活性水	BM活性水			24L	
20	元肥	天然ボカシ特号	N5:P5:K3	0%	30~60	0
21	元肥	卵殻エース	卵殻	0%	20~60	0
22	元肥	シェルパワー	ホタテ貝殻	0%	20~60	0
23	元肥	カルフレッシュ	蠣殻粉末	0%	20~60	0
24	元肥	みつかね(粒)	苦土・石灰	0%	20	0
25	元肥	アミアップ	N12:P10:K10	83%	20	1.98
26	元肥	Vガード	N5:P5:K2	0%	10~40	0
27	追肥	カルシウム88	有機質カルシウム	0%	40~60	0
28	元肥	鉄入45号	赤鋳鉄・腐植酸	0%	20	0
29	元肥	ロングラン果菜	N13:P13:K13	100%	20	2.6
30	元肥	苦土石灰 粒	苦土・石灰	0%	30	0
31	元肥	ボカシコンブ	N0.7:P1.0K0.2	0%	75	0
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						

備考:

BM活性水(BMW)は、バクテリア・ミネラル・ウォーターの略で、土中のミネラルを利用し、河川水の何倍ものミネラル分を含む技術です。